

文教福祉部会

文教福祉委員会視察(平成23年7月13日~14日)
* 広島県広島市・広島市民病院救急医療コントロール機能運営事業
この事業は、「地域医療再生計画」に基づくもので、救急搬送人員が増加している中、その受け入れを担う病院群輪番制病院に参加する医療機関が、医師や看護師不足、不採算性等により減少しており、救急搬送の受け入れ先が決まらない事が多い事から、搬送の遅れによる重症化を防止するための事業である。
* 東京都葛飾区・本田小学校におけるフューチャースクール推進事業
この事業は、情報コミュニケーション技術を活用した協働教育の推進に関する調査研究事業であり、総務省・文部科学省が全国で10校を選び実験的に進めているものである。パソコン時代を象徴した教育の方向性を決めるための研究事業であるように思えた。
どちらも先進事業であり、成功を期待している。



建設水道部会

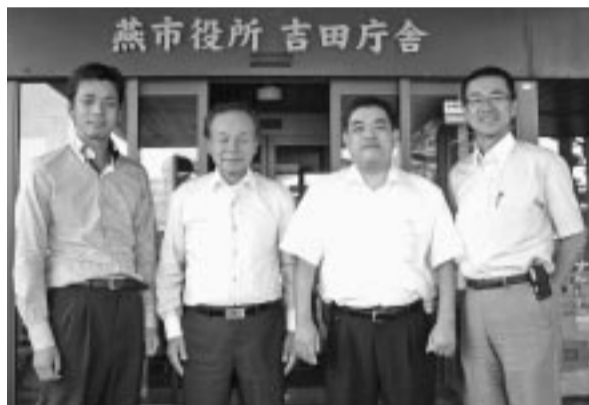
建設水道委員会視察(平成23年7月14日~15日)
初日は、富山市を訪れ、コンパクトなまちづくりや、まちなか居住の推進について視察した。
1、コンパクトなまちづくり
○公共交通の活性化
○拠点となる広場の整備
2、まちなか居住の推進
○一戸建て住宅取得補助
○共同住宅建設促進と取得補助
翌日長岡市を訪れ、防災とビックコア地区整備について視察。この事業は、中心市街地11.5haを、中越大地震を教訓に、新たな広域防災拠点として整備したものです。

部会の取り組み



総務部会

総務委員会視察(平成23年7月6日~7日)
○合衆市イーハトーブ花巻構想の取り組みについて(花巻市)
互助の精神に基づく地域をつくりあげるために、住民のつながりの深い市内27の区域(小学校区を基盤)を、「コミュニティ地区」として位置付けています。
○市税コールセンター導入について(盛岡市)
市税等収納率向上対策の一環、コールセンターは民間を活用して設置。



経済市民部会

経済市民委員会視察(平成23年7月25日~26日)
初日の上越市では、①指定ごみ袋の有料広告掲載による収入増加策 ②地産地消の推進について視察してきました。二日目は燕市では、③中小企業振興条例 ④住宅リフォーム助成事業について学ぶことができました。①については、各自治体とも収入増には工夫をしていると感じました。②については、地産地消の取組を広く市民や観光客に周知し、地元産品の生産及び消費の拡大、食品自給率の向上並びに郷土食文化の継承を図る施策になっていることを学びました。③・④については、地域社会と地域経済の担い手である中小企業者が重要な役割であることを再認識し、地元企業の活性化策を学びました。視察で学んだ事項を当市に反映できるよう部会・会派で協議して行きます。

議会改革調査特別委員会

平成22年6月25日に設置した市議会の「議会改革調査特別委員会」は、これまで、9回の委員会を開き、100項目を上回る協議項目を短・中期的項目と長期的項目に分けて協議を重ねてきました。その結果、短・中期的項目はすべての協議を終え、議会運営委員会で決定され、その施行により開かれた議会へ一歩を踏み出しました。主な改善事項は次のとおりです。①4常任委員会の公開 ②本会議、常任委員会の日程公開 ③一般質問順位表の事前公開と発言順序に新方式を採用 ④一括採決方式の導入 ⑤4常任委員会会議録のホームページ掲載 ⑥決算特別委員会は当該年度及び現年の正副議長、監査委員を除く全議員が出席 ⑦所管事務調査の一問一答方式 ⑧本会議質疑に時間50分と回数3回を併用など。
なお、次回以降は長期的項目として、議会基本条例、議員政治倫理条例等を協議する予定です。

編集後記
暑い中、いかがお過ごしですか。夏は暑く、汗ばむ季節です。この時期は、風鈴や団扇など、涼しさを演出するアイテムが活躍します。また、夏は旅行やキャンプなど、アウトドアを楽しむ季節でもあります。皆様、楽しい夏を過ごしてください。

市民の声
原発事故に伴う放射能汚染により、漁業や農業が壊滅的な被害を受けています。また、避難生活を送る方も多く、生活の困りごとも多く見られます。市民の声として、被災地の支援や、原発事故の被害軽減を求めたいです。